

特集 議会×須恵町更生保護女性会 座談会

社会復帰の一助に

更生保護女性会の声を聴きました

「更生保護」とは、過ちに陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直るのを助けようという制度です。様々な支援によって、多くの人たちが立ち直っています。
「更生保護女性会」は、地域に更生保護の理解と協力を得るための運動を展開しつつ、広く社会の方々に更生保護の心を伝え、地域に更生保護の土壌をつくる活動をしています。



松山 力弥 議長

田ノ上 真 議員

今村 桂子 議員

三角 栄重 議員

稲永 辰己 議員



令和2年2月7日対談

一人ひとりが 尊重される社会を

人生の先輩方と一緒に活動できることが嬉しいです。先輩方の思いを継承していきたいです。

須原 悦子 さん(新会計)

幼稚園・小学校で「やっぴいこと わるいこと」の紙芝居をしています。子ども達に好評です。紙芝居の貸し出しもしています。

古屋 紀美子 さん(旧会計)

住んでいる地域の一員として、地域と連携・協働し、住みよい地域社会づくりに向け活動しています。コミュニティの事業などにも協力しています。

本原 康子 さん(会長)

社会復帰が一日も早くできるよう、恵辰会での食事作りやクリスマス会・もちつきに協力しています。石鹸などの日用品も提供しています。

御手洗 秀子 さん(旧副会長)

べったんフェア、分館主事会、れいんぼ一幼稚園のもちつきなどに協力しています。もちつきはひっぱりだこです。

山本 末子 さん(旧理事)

女性の持つあたたかさ、細やかさを生かして自分のできることを一生懸命やっていきます。

御手洗 えり子 さん(新副会長)

歴史は？

更生保護女性会のあゆみを教えてください

更女
須恵町ではBBS会(少年更生)が福岡県で1番に結成されました。

更女
昭和33年11月25日に婦人会の有志約30人で更生保護婦人会として発足しました。県内では3番目に誕生し、今年で62年目となります。

更生保護婦人会から女性会になったのはいつからですか

更女
平成15年に婦人連盟から女性連盟となり、名称を変更しました。

目的・体制は？

活動の目的は何ですか

更女
女性の立場から地域犯罪の予防と犯罪非行を犯した人たちの更生支援などの活動を目的としています。

体制はどうなっていますか

更女
約135名の会員で50歳から80歳代の方が活動しています。70歳代の方が多く活躍されています。

更女
役員として、会長・副会長・会計・理事がいます。歴代の役員さんも協力してくださいます。

活動内容は？

どのような活動を行っていますか

更女
恵辰会で料理の奉仕などの活動をしています。

更女
卒園児に手作りのお手玉を一人ずつに渡しています。

更女
各種団体との連携を深め、犯罪のない明るい社会づくり活動などを続けています。

更女
次代を担う子どもたちが成長して悪いことをしないように予防活動をしています。若いお母さんたちへの子育て支援活動も展開していきたいと思っています。



いつも斉唱する御歌は？

いつも御歌を斉唱されていますね

更女
更生保護制度施行10周年に当たり、昭和34年9月に当時の皇后陛下より更生保護関係者に賜った御歌です。

きずつきし心の子らを
いだきよする ははとも
なりていつくしまなむ

更女
この御歌を胸に、いつも活動しています。総会などの始めには必ずこの御歌をみんなで斉唱しています。

課題は？

活動する中で困っている事や課題はありますか

更女
会員の減少と高齢化です。

更女
「更生保護とは何か」ということを、町民の皆様に理解していただくことです。

町民へのお願いは？

町民の皆様にお知らせやお願いはありますか

更女
赤いTシャツを着て楽しく活動しています。会員になって、一緒に活動してみませんか。

更女
更生保護の心を多くの方々に知ってほしいです。「更女すえ」を発行しています。ぜひ読んでください。

心豊かな社会を

対談を通して、更女の皆様が仲良く楽しく活動されている姿に私たちも楽しくなりました。皆様の思いや活動に感謝します。
誰もが心豊かに生きられる明るい社会づくりに貢献されている皆様の活動を、議会としても応援していきたいと思っています。